

# ろっかしよ

# 議会だより



第69号

## 6 月 定 例 会

- ◆ 6月定例会のあらまし …… 2
- ◆ 村の考えを問う …… 4  
一般質問に4人の議員が登場
- ◆ 9月定例会の予定など …… 12

むつ小川原エネルギー対策特別委員会にて  
日本原燃(株)視察調査を実施！

発行/六ヶ所村議会

編集/六ヶ所村議会広報委員会

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駈字野附 475

TEL 0175-72-2111 FAX 0175-72-4127

六ヶ所村 HP

議会だより



# 令和6年度各会計当初予算の状況

(単位：千円)

会計名		補正前	補正額	補正後
一般会計		14,811,873	250,384	15,062,257
国民健康保険特別会計 (事業勘定)		1,017,000	△ 6,471	1,010,529
後期高齢者医療特別会計		121,000	6,049	127,049
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)		118,000	9,076	127,076
介護保険特別会計 (保険事業勘定)		1,115,000	2,160	1,117,160
水道事業会計	※1	314,687	10,739	325,426
	※2	257,268	0	257,268
農業集落排水事業会計	※1	80,318	536	80,854
	※2	43,035	0	43,035
下水道事業会計	※1	677,546	△ 2,505	675,041
	※2	954,464	0	954,464
工業用水道事業会計	※1	23,966	△ 378	23,588
	※2	2	0	2
合計		19,534,159	269,590	19,803,749

※1 収益的支出…固定資産の維持管理または破損個所の現状回復に要する支出のこと  
 ※2 資本的支出…固定資産の価値を高めるもしくは耐久性を増すために必要となる支出のこと

## 陳情書結果

件名	提出者	結果
六ヶ所村長・村議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める陳情書	青森県政を考える会 共同代表 内田 弘志氏、鳴海 清彦氏、 仁平 将氏	産業福祉常任委員会 付託後、継続審査
ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情	山本 めぐみ氏	議員配布

## 学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金とは？

青森県は、県内での学校給食費の無償化を最優先に、市町村が実施する子育て支援費用の無償化を支援するため、市町村が行う学校給食費、子供医療費、保育料、保育所等の給食費その他の子育て費用の無償化に要する経費について、令和6年度予算の範囲内において、同交付金を交付することとしました。

本村は、小・中学校の給食費、子供医療費、保育料、こども園の給食費がすべて無償となっていることから、別事業を実施することとしました。

新事業について、下記のとおり紹介します！

村内の小学校6年生及び中学2年生の修学旅行費を補助するもの。  
 小学校は、2泊3日までで、一人当たり、実費の80%以内又は上限3万円の低い額。  
 中学校は、3泊4日までで、一人当たり、実費の80%以内又は上限7万円の低い額。  
 ※P9総務教育常任委員会レポートに詳細掲載しております。

六ヶ所村に住所を有し、村内のこども園に入園している園児の保護者の方を対象とし、こども園へ持参するおむつについて、委託業者が直接こども園におむつやおしり拭きを納品し、利用できるサービスを全額補助。  
 ※P10産業福祉常任委員会レポートに詳細掲載しております。

# 学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金の使途を決定！

令和6年6月定例会は、6月7日から13日までの7日間の会期で開催されました。

10日には、一般質問が行われ4人の議員が登壇しました。(質問の内容はP4～P8をご覧ください。)

また、一般会計補正予算など議案14件が上程され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。

小・中学生修学旅行費

補助事業

6,672千円

(内交付金5,337千円)

新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業

56,955千円

(内交付金7,306千円)

村内の定期接種が必要な65歳以上の高齢者等や定期接種以外で接種を希望する方に対して、補助するもの。

定期接種者や18歳以下、妊婦や生活保護者については、全額助成。  
 そのほかの接種希望者については、半額助成。

すくすくおむつ支援事業

3,206千円

(内交付金2,564千円)

# 一般 村長、どう

送迎バス「スワニー号」を今年度、運行しないこととしたのはなぜか。

利用者が少ないことや、村で運行している他のバスもあることなどを総合的に判断し、廃止した。— 村長



たかだ しょう 議員 高田 翔

答

	路線	利用者
1号車	泊→尾駮→ろっかぼっか	約1人/日
2号車	中志→倉内、平沼、尾駮→地域交流ホーム	約4人/日
3号車	千歳平公民館→戸鎖、室ノ久保、二又、尾駮→地域交流ホーム	約4人/日

問 昨年度までの本件送迎バスの過去3か年の利用状況について。

答

地域交流ホームの入浴を兼ねて室内ゲートボール場を活用した練習などへの送迎については、現時点では、地域交流ホームバスをはじめ、村が管理運用できるバスが3台ありますので、福祉課において調整のうえ、ご要望に対応して参ります。

## 尾駮小学校の防塵対策は。

散水設備を効果的に活用していただくよう学校と協議する。

— 村長



尾駮小学校防風ネット

問

本送迎バスを利用されている方には、運転免許の返納や悪天候時の運転に自信がない高齢者があり、また、出戸地区にてゲートボールなどで交友を深め合同練習をすることにより、競技レベルの向上に寄与するのではないかと考える。

そういった方々から、本送迎バスの運行を継続していただきたいとの声があるが、その要望に対する今後の対応について伺う。

問

尾駮小学校は、西風による砂塵が多く、現状防風ネットは設置されているが、植樹されている木は高さがなく防風の意味をあまりなしていないように感じるため、何か他の方法を取るべきではないだろうか。

答

毎年4月には、グラウンドの土の飛散防止を目的に転圧や塩化カルシウムの散布を行い、吸湿性を高め、グラウンド表面の水分を保持し、砂塵等の抑制に努めています。今後は、各学校に設置している、散水設備を効果的に活用していただくよう、各学校と協議して参ります。

# 考えますか。 質問



一般質問とは？

※定例会において、議員が村の施策の状況や方針などについて、報告や説明を求めたり、質問すること。

6月定例会では、4人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。一般質問の詳細や、再質問、掲載されていないものについては、HPより議事録をご確認ください。

議員（質問順）	件名
たかだ しょう 議員 高田 翔	1. 送迎バス「スワニー号」について
	2. 尾駮小学校の防塵対策について
つくだ かくえい 議員 附田 角栄	1. 第80回国民スポーツ大会について
てらした かずみつ 議員 寺下 和光	1. スポーツ少年団及び中学校の部活の在り方等について
	2. 学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金について
	3. 村採用の派遣職員（消防職員）の再任用について
たかはし ふみお 議員 高橋 文雄	1. 新規就農者支援助成事業の成果について
	2. 農業振興地域の設定見直しについて

# 一般 村長、どう

冬期間の野球及びサッカーの練習場確保の為に、旧泊中学校の体育館を改修し、開放すべきと思うが、如何か。

施設の老朽化が著しいことや、土砂災害警戒区域に指定されている場所であることから、公共用の施設として利用することは考えていません。 — 村長



寺下 和光 議員

答

名称	種目	人数
泊スポーツ少年団	卓球	15名
六ヶ所フットボールスポーツ少年団	サッカー	47名
六ヶ所ベースボールクラブスポーツ少年団	野球	17名
千歳平アスリートクラブスポーツ少年団	陸上	14名
尾駈ひばりさわやかスポーツクラブ少年団	総合	13名

問 小学校のスポーツ少年団は、種目別ほどの程度組織され、それに係る費用等への助成は、

答

村内中学校の部活動は、運動部が9団体、文化部が3

問

中学校の部活動について、外部指導者の確保状況と試合に参加する際には、当然スクールバスが利用されるとおもいますが、その実態はどのようになっているのか。

答

送迎するには、スポーツ巡回車が何台必要になるのか、運転手の手配は可能か等について検討し、土・日曜日の送迎に代わる活動費の支援等についても検討して参ります。

問

スポーツ少年団の試合の多くは、土・日曜日開催されると思うが、その送迎に、スポーツ巡回車を利用されるべきと考えるが如何か。

費用の助成については、特定非営利活動法人六ヶ所村スポーツ協会が、村からの補助金を活用し、団員数に応じた活動費や大会参加料、指導者資格取得費及びユニフォーム購入などに対して、助成しております。

答

スポーツ少年団は、日本スポーツ協会の傘下で活動しており、これまで当協会の事務局は、教育委員会が窓口になっていたことから、スポーツ少年団の事務も同様に行って参りました。平成28年度に当協会が特定非営利活動法人として法人化されたことから、令和元年度にスポーツ少年団の事務を移管したところであります。今後、スポーツ少年団については、六ヶ所村スポーツ協会が行い、同協会と村とが連携しながらスポーツの普及・振興等に努めて参ります。

問

スポーツ少年団の育成に窓口となるべきと思うが、如何か。

団体となっており、そのうち外部指導者は運動部が1名、文化部が2名となっております。また、試合に参加する際のスクールバスの利用については、学校行事で使用している場合を除き、活用しております。

# 考えますか。

# 質問

令和8年に開催される第80回国民スポーツ大会において、本村が主会場となることから、来村する方々に本村をアピールするなどといった対策はあるのか。

実行委員会とともに、先催地の視察研修等を踏まえながら、村全体の機運を高めつつ、本村のPRにつながる大会となるよう、関係者一丸となって取り組んで参る。 — 村長



附田 角栄 議員

答

軟式野球会場となる大石総合運動公園 第三球場は、

問

軟式野球会場の改修については、予算化されているものの、そのほかの競技会場や付帯設備の改修については、

答

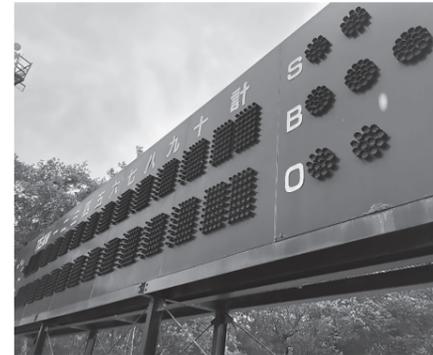
大会運営のために実行委員会を設置することになっており、本村においても実行委員会を設置し、競技会場の運営、広報、啓発、輸送、衛生、警備等、大会運営の諸準備等を進めて参ります。

問

主会場となる、軟式野球と成年男女のホッケー競技に関して、村として具体的な関わりと準備状況についてお示し願いたい。



改修予定のフェンス (第3球場)



改修予定のSBO表示板 (第3球場)

供用開始から約35年経過しており、改修が必要な施設であることと、中央競技団体による正規視察における指摘事項も含め、今年度から2か年でSBO表示板、バックネット、ダックアウト、フェンス、本部席等の改修工事を行うこととしております。



ホッケー会場となる農山村広場

ホッケー会場となる農山村広場多目的広場については、ホッケー競技場ではないことから、青森県が特殊競技施設として、中央競技団体による正規視察で指摘された高さ7mのバックネットの設置を、今年度実施いたします。



改修予定の本部席 (第3球場)

## 6月定例会の主な議案審議結果を公開！

議案名	議案概要	賛否
六ヶ所村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、用語の定義を加えるほか、個人番号を利用することができる機関及び事務の種類を定めるため、提案したものである。	原案可決
六ヶ所村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、保育所等における満3歳児以上の職員配置の最低基準の見直しが行われたことから、所要の改正を行うため、提案したものである。	
六ヶ所村公共施設維持補修基金条例の廃止について	六ヶ所村公共施設維持補修基金を廃止するため、提案したものである。	
損害賠償の額の決定及び和解について	人身事故に係る損害賠償の額を決定し和解するため、提案したものである。	
青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	共同処理する事務のうち市町村税等の滞納整理に関する事務に森林環境税に係る徴収金を加える必要があり、青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について協議するため、提案したものである。	

## 委員会レポート

6月定例会での各常任委員会の開催状況をお知らせいたします。

### 総務教育常任委員会

#### ◆防衛省への要望活動を決定！

〔案件〕防衛省に対する要望活動について

⇒要望項目と要望活動について審議し、7月31日から8月1日にかけて、東北防衛局及び防衛省に対し、要望活動を行うこととしました。

〔委員意見〕

- ・要望活動時は、騒音区域をはじめ移転対象地区等の参考図を示しながら行うべきではないか。
- ・事務所および店舗等の防音工事の実施については、長年要望しているものの、実現に至らないことから、一層強く要望するべきである。
- ・八森地区の移転対象者以外が所有する農地の買収も要望するべきではないか。

#### ◆小・中学生の修学旅行費の補助を決定！

〔案件〕小・中学生修学旅行費補助事業について

⇒小・中学生への修学旅行費の補助事業を実施するにあたり、青森県学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金を活用する旨の説明がありました。

また、補助対象及び補助額は、小学6年生が1人当たり実費の80%以内又は上限3万円の低い額、中学2年生が1人当たり実費の80%以内又は上限7万円の低い額を補助するとのことでした。

〔委員意見〕

- ・同交付金の交付期間について、県の説明では5年間とのことだが、その後の交付が不透明であるならば、対象事業について、時間をかけて検討し、慎重に対応すべきである。
- ・新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことを踏まえ、学習の機会の確保のため、修学旅行の期間をコロナ前の期間に戻すよう、教育委員会として学校に働きかけるべきである。



たかはし ふみお  
高橋 文雄 議員

新規就農者の経営が不安視される事案はないか。あるとすれば、営農計画の見直しも含め支援体制の継続についてどのように考えているか。

経営状況の確認は実施しておりませんが、今後、新たに経営状況について相談があった際には、関係機関と連携し、対応して参ります。 — 村長

**問** 新規就農者支援助成事業を活用した個人、団体の数と活用した年度と現在の営農状況は。

**答** 個人では、平成28年度に1名、令和3年度に1名で計2名に交付しており、団体については活用がありませんでした。平成28年度に交付した方は、耕種農業を営営していましたが、令和3年度に離農してしま

令和3年度に交付してあります方については、長期化する物価高に加え、昨年の記録的な猛暑の影響で、被害を受けたため、村独自の支援事業であります高温障害被害対策助成金を活用し、現在、畜産経営を継続されております。

**問** 後継者、担い手の確保は、漁業においても同じと思われるが、今後の取り組みとして（仮称）漁業者新規就業支援事業の設定についての考えはないか。

**答** 関係機関と連携しながら、村独自の新規漁業就業者の支援策を検討して参ります。

**問** 出戸地区の農用地のほとんどが耕作放棄地となっている。農業振興地域整備計画は、5年ごとに基礎調査実施することとなっているが、実施しているのか。

**答** 全体見直しを実施してきたが、平成29年以降は、件数が少数であり、村の土地利用に関し、大きな社会的情勢の変化がなかったことから、現在まで実施していません。

**問** 農業振興地域に農用地でない地目（原野）が設定されているがどのような理由があるのか。

**答** 全体見直しを実施してきたが、平成29年以降は、件数が少数であり、村の土地利用に関し、大きな社会的情勢の変化がなかったことから、現在まで実施していません。

### ※農業振興地域・農用地区域とは？

**【農業振興地域】**  
自然的経済的社会的諸条件を考慮して一体として農業の振興を図ることが相当であると認められる地域で、青森県が指定しています。

**【農用地区域】**  
農業振興地域内において、今後相当長期にわたり農用地等として農業用の利用を確保すべき土地として、農業上の用途を指定して、村が定めたものです。  
多くの田・畑のほか、一部の原野・山林等が農用地区域として定められています。  
利目が農地でない土地であっても、農用地区域に定められていることがあります。

**答** 用途の指定としては、地域の特性に即した農業の振興を図るため、その土地の農業上の利用を確保する必要があることから、登記地目が「田」や「畑」以外の「山林」「原野」であっても、当該土地を含む地域を集团的にとらえ、今後、農用地としての利用が見込まれると判断された土地を「農用地区域」に指定しております。

◆日本原燃株式会社の視察調査を実施！

去る6月7日に日本原燃（株）の視察調査を実施いたしました。

まず、日本原燃（株）のウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター3号埋設施設、新緊急時対策所対策本部、MOX燃料工場建設現場などの現場視察を行い、進捗状況等の確認や説明を受け、その後、増田社長をはじめ、各事業部長と意見交換を行いました。

増田社長からは、「当社の事業は、地域の皆さまのご信頼と支えがあって成り立っているということを忘れることなく、安全の確保を最優先に、一日も早い原子燃料サイクルの確立に向けて全力で取り組んでまいります。」と挨拶をいただきました。

[委員意見]

- ・5年前に視察したときより、確実に変わってきており、完成に近づいていると感じた。
- ・重要な設備については、日本原燃（株）社員が立ち会って保修等を行うよう改めて要望する。
- ・今後も安全を第一義に取り組んでいただきたい。



増田社長の挨拶の様子

令和6年第3回六ヶ所村議会臨時会

去る7月2日（火）に令和6年第3回六ヶ所村議会臨時会が開催されました。

令和6年度六ヶ所村一般会計の継続費を補正したほかに、契約案件10件について、全会一致で原案のとおり可決されました。詳細については、HPよりご確認ください。

六ヶ所村・横浜町・東通村・野辺地町・議会議員研修会

去る7月25（木）に横浜町防災除雪ステーションにおいて、4町村議会議員研修会が開催され、本村議会議員14名も参加しました。

上北地域県民局地域整備部から講師として、職員が派遣され、横浜町の防災除雪ステーション、下北半島縦貫道路の整備状況、県道泊陸奥横浜停車場線の整備状況について説明を受けました。

特に、本村にとっても県道泊陸奥横浜停車場線の整備については、喫緊の課題であり、青森県にも常々要望していることであるため、鳥山議長より「早急な整備に努めていただきたい。」との改めて強く要望しました。



説明を受ける様子



発言する議長の様子

産業福祉常任委員会

◆陳情書について継続審査とすることを決定！

[案件] 六ヶ所村長・村議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める陳情書について  
⇒選挙公報を発行するにあたってはメリット・デメリットを把握する必要があることや、想定される課題等を把握するため、調査が必要であるなどの意見が出されたことから、閉会中の継続審査申出書を提出する

◆六ヶ所村高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定！

[案件] 水産物養殖事業可能性調査の報告について  
⇒沿岸漁業の生産数量の低迷が続いており、沿岸漁業の安定化を図るため、泊地域内の漁場・漁港での新たな漁業種類である養殖事業の導入の可能性を調査するために実施した、水産物養殖事業可能性調査の結果について説明がありました。  
その中で陸上養殖対象種の検討内容として、魚類やウニ・ナマコ等の棘皮動物、貝類、海藻類についての増養殖実績や陸上養殖の可能性の検討結果について説明がありました。

[委員意見]

- ・村内で水揚げされる魚種等についても養殖を検討するべきである。
- ・今後、泊地域だけではなく、他地域の陸上養殖の可能性等についても検討するべきである。

◆新型コロナウイルスワクチン接種の補助を決定！

[案件] 新型コロナウイルスワクチン接種事業について  
⇒新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施するにあたり、青森県学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金を活用する旨の説明がありました。また、65歳以上の高齢者等については、全額助成とし、18歳以下、妊婦、生活保護受給者についても、全額助成、19歳から64歳については半額助成とする旨の説明がありました。

◆こども園でのおむつ等のサービスに対し補助を決定！

[案件] こども園すくすくおむつ支援事業について  
⇒保護者がこども園へ持参するおむつについて、委託業者が直接こども園におむつやおしり拭きを納品し、利用できるサービスを実施するにあたり、青森県学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金を活用する旨の説明がありました。  
対象園児は、村に住所を有し、村内のこども園に入園している0歳児クラスから2歳児クラスの園児であるとのことでした。

[委員意見]

- ・村外のこども園に入園している園児についても補助対象とすることを検討するべきである。

◆こども園における登降園を管理するシステムを導入！

[案件] こども園等におけるICT化推進事業について  
⇒おぶちこども園及び放課後教室を利用するこどもの登園及び降園の管理ができるシステムを導入するにあたり、保育対策総合支援事業費補助金を活用する旨の説明がありました。

むつ小川原エネルギー対策特別委員会

◆新むつ小川原株式会社、電気事業連合会への要望活動を決定！

[案件] 関係機関に対する要望について  
⇒要望項目と要望活動について審議し、8月1日に、新むつ小川原株式会社及び電気事業連合会に対し、要望活動を行うこととしました。  
要望内容は以下のとおりです。

■新むつ小川原株式会社

むつ小川原開発が進められるむつ小川原工業開発地区には、国家石油備蓄基地や原子燃料サイクル施設、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構六ヶ所フュージョンエネルギー研究所などが立地しており、近年では開発地区内において、大規模太陽光発電施設のほか村内外の企業の社屋等が建設され、少しずつではあるものの着実に開発が進展しております。

しかしながら、半分以上の開発用地が未分譲であり、村が期待する雇用を創出する産業展開や研究開発機関の誘致などは進んでおらず、依然として新全国総合開発計画が描いた開発像の実現には遠い現状にあります。  
つきましては、地域経済活性化の観点から、新むつ小川原開発基本計画に沿った新産業の立地展開、研究開発機関等の誘致促進については、これまで以上に戦略的な取組みに努めるとともに、各種工事及び物品等の調達・発注に際しては、村内業者の積極的な活用の特段のご配慮くださいますようお願いを申し上げます。

■電気事業連合会

1. 安全確保を第一義とし、原子燃料サイクル事業の着実な推進とプルサーマル計画の実施に不断の努力をしていただきたい。
2. 地域の産業、経済活性化の観点から、立地基本協定を根幹とした地域振興対策に最大限のご配慮を賜りたい。
3. 日本原燃株式会社に対し、再処理工場早期竣工・操業に向け最大限の指導と支援をしていただきたい。
4. グリーントランスフォーメーション（GX）の推進による新エネルギー関連施設・新産業の創出及び原子力関連産業等の誘致について特段のご配慮を賜りたい。

## 県下町村議会議員研修会に参加しました！

去る7月17日（水）に青森市リンクモア平安閣において、県下町村議会議員研修会が開催され、本村議会議員 13 名も参加しました。主に、自民党の総裁選挙や次期衆議院議員総選挙についての講演であり、政治ジャーナリストの細川氏が、自民党総裁選挙の有力な候補者数人紹介し、自身の見解を述べました。

本村議会議員は、貴重な講演に耳を傾けていました。

■講演・・・「日本の政治の行方」～ズバリ解説！政局の焦点

■講師・・・政治ジャーナリスト 細川 隆三 氏



## 令和6年第4回六ヶ所村議会定例会会期日程（案）

日程	月日(曜日)	区分	会議内容
第1日目	8月30日(金)	本会議 (午前 10 時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託、特別委員会※
第2日目	8月31日(土)	休日 休 会	
第3日目	9月1日(日)	休日 休 会	
第4日目	9月2日(月)	本会議 (午前 10 時)	一般質問
第5日目	9月3日(火)	休 会	常任委員会※
第6日目	9月4日(水)	休 会	
第7日目	9月5日(木)	本会議 (午前 10 時)	決算審議、議案審議
第8日目	9月6日(金)	本会議 (午前 10 時)	議案審議、委員長報告、閉会

※ 各委員会の開催時間等は、決まり次第 HP でお知らせいたします。【議会の日程は変更されることがあります】

## 議会を傍聴してみませんか？



議会傍聴

議会を監視するのは『あなた』です。6月定例会の傍聴人は33人でした。あなたも議会を傍聴してみませんか？傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。詳しくは議会事務局72-8121へお尋ねください。

……編集後記……

議会だより第69号をお届けいたします。

議会だよりでは、定例会以外にも、研修会に参加した様子等を随時掲載しております。

今回は、7月に県下町村議会議員研修会や4町村議会議員研修会などが行われ、議会議員としての見聞を広め、他の自治体との意見交換を図りました。

このような研修会を通じて、本村のより良い議会運営に努めていきます。

夏が終わり、朝晩の風が肌寒くなつてまいりました。

皆様には体調管理に注意してお過ごしください。

六ヶ所村議会広報委員会

委員長 高田

副委員長 丹波

委員 高橋

滝橋 高橋 芳文 一竜 雄弘 翔